

報道関係者各位

2026年3月25日 DMOなんじょう株式会社

【日本初・ローカルゼブラ型DMO】【Web3観光DX】【沖縄南城市】

DMOなんじょう、「なんじょうNFTポータル」を3月25日に始動

デジタル住民証NFT「なんじょう結いまーる証」の発行を開始

～「なんナビLINE」「なんナビDiscord」「nanjo market」と地域ポイント「MORE MORE」で南城市を世界へ開く～

DMOなんじょう株式会社（本社：沖縄県南城市、代表取締役：知念 厚）は、2026年3月25日（水）正午より、南城市の次世代観光DX基盤「なんじょうNFTポータル」を正式にローンチします。デジタル上で南城市に参画する「デジタル住民証NFT」（なんじょう結いまーる証）の発行を開始し、観光客を一度きりの消費者ではなく、地域と継続的に関わる「デジタル市民（関係人口）」へと転換する「南城モデル」の実証をスタートします。

■ 背景：通過型観光から「参加型・貢献型」の観光への転換

南城市は世界遺産「斎場御嶽」をはじめとする豊かな自然・文化資源を誇りますが、観光客の滞在時間の短さと消費の域外流出が長年の課題でした。DMOなんじょうは、利益と公益を両立させる「ローカル・ゼブラ企業（※）」として、NFT技術を通じた関係人口の可視化と善い経済循環の構築に取り組みます。

（※）ローカル・ゼブラ企業：「稼ぐ力」と「地域への公益貢献」を両立させる地域密着型企業 の概念。収益性と社会性を共存させる経営モデルを指す。

■ 「なんじょうNFTポータル」：3つの運用基盤

本プロジェクトは、以下の3つのプラットフォームが連携する観光DX基盤です。NFT初心者でも、LINEアカウントがあれば複雑な操作なしに参加できます。

プラットフォーム	名称・役割	主な機能
LINE 【入口・会員証】	なんナビLINE	デジタル住民証NFTの無料取得、観光・イベント情報配信、地域ポイント「MORE MORE」付与、AIコンシェルジュ機能（予定）
Discord 【共創・交流】	なんナビDiscord	地域住民・事業者・南城ファンによる共創コミュニティ。NFT保有者限定チャンネル、琉球古民家再生プロジェクト等の対話スペース
Shopify 【循環・経済】	nanjo market（越境EC）	南城市特産品とNFTを同時販売。多通貨・海外決済対応。NFT保有者への限定割引。売上を地域生産者へ直接還元する産直型コマース

■ 発行するNFT・地域ポイント

◎ デジタル住民証NFT「なんじょう結いまーる証」

発行枚数（第1期）	200枚
-----------	------

取得費用	無料(今後、有償販売も検討)
取得対象	南城市を愛し、共に未来を創りたい全ての方(市内外・国内外問わず)
デザイン	南城市の象徴「ハート」と市マスコット「なんじい」を組み合わせたデジタルアート

【主な保有特典】

- ・「なんナビDiscord」NFT保有者限定チャンネルへの参加権
- ・地域ポイント「MORE MORE」の先行付与
- ・市内施設・店舗での優待(準備中)
- ・「nanjo market」での限定・先行商品の購入権(準備中)
- ・「Tourism×Web3 Summit 2026」特別編集アーカイブ動画の視聴権(準備中)

◎ イベント参加証NFT「Tourism×Web3 Summit 2026 in 沖縄南城市 参加証」

3月26日(木)・27日(金)に南城市「シュガーホール」で開催されるサミット参加者に配布。参加者には地域ポイント「MORE MORE」も付与し、南城市地域物産館で即日利用可能。世界から集まるWeb3層を「南城ファン」として取り込みます。

◎ 地域ポイント「MORE MORE(モアモア)」

ボランティア活動・SNS情報発信・地域イベント来場など、南城市への「貢献」に応じてデジタルポイントを付与。市内協力店舗や「nanjo market」で利用でき、地域内での経済循環を促進するトークンエコノミーの実証を行います。

■ 関連イベント: Tourism × Web3 Summit 2026 in 沖縄南城市

なんじょうNFTポータルローンチと同時期に、全国規模のサミットが南城市で開催されます。全国の観光事業者・自治体・IT企業が集まり、Web3・NFT等の最新デジタル技術を活用した「新しい観光の形」と「地域づくり」を議論します。DMOなんじょうおよび市内事業者も登壇し、南城市発の観光×NFTモデルを全国へ発信します。

イベント名	Tourism × Web3 Summit 2026 in 沖縄南城市
開催日	2026年3月26日(木)～28日(土)
会場	26日・27日:南城市文化センター シュガーホール 28日:市内各地(エクスカーション)
形式	現地開催 + オンライン配信(事前申込制)
主催	一般社団法人 日本Web3ツーリズム協会
共催	南城市、DMOなんじょう株式会社、well f.m. 一般社団法人

【3日間のプログラム概要】

日程・会場	テーマ	内容
3月26日(木) 南城市文化センターシュガーホール 集会室	市民・事業者向けワークショップ	パネルディスカッション「南城発 観光×NFT」／はじめてのNFT取得体験／ワークショップ「なんじょうNFTで実現したい南城市の未来を考える」／交流懇親会

3月27日(金) シュガーホール ホール	全国事例&南城プロジェクト発表	沖縄県内事業者によるNFT事例発表/DMOなんじょう・市内事業者による南城市NFTプロジェクト発表/Japan Tourism NFT Awards 2025 最終プレゼン
3月28日(土) 市内各地	エクスカージョン	南城市内フィールドワーク(現地体験型)
3月29日(日) 南城市役所 保健センター	【特別開催】市民・事業者向けワークショップ	NFT基礎知識/NFT取得体験/南城市の地域資源を活かしたアイデア出し 14:00~16:00

サミット申込・詳細: <https://tourism-web3-summit-2026.peatix.com/view>

※3月29日ワークショップは別途申込フォームあり。南城市公式サイトよりご確認ください。

■ 代表コメント

DMOなんじょう株式会社 代表取締役 知念 厚

「私たちはテクノロジーを使って、南城市の観光地域づくりを推進し、ローカルゼブラ型のDMOとして、デジタル住民証NFT「なんじょう結いまる証」を通じて、温かい『コミュニティ』を日本の各地・世界へ広げたいと考えています。4月1日からの業務の本格スタート以降も、観光DXの取り組みを推進していくことで、南城市の100年後の未来を創りたいと思っています。」

■ 関連リンク

なんナビLINE(友だち追加): <https://line.me/R/ti/p/@891glgne>

なんナビDiscord(参加): <https://discord.com/invite/psqG5mtY>

nanjo market(越境EC): <https://nanjo-nft-2.myshopify.com/>

Tourism×Web3 Summit 2026 申込: <https://tourism-web3-summit-2026.peatix.com/view>

DMOなんじょう公式サイト: <https://dmonanjo.jp>

南城市役所 イベント告知ページ: <https://www.city.nanjo.okinawa.jp/topics/1773830626/>

■ 詳細資料・画像

Web3技術の活用による観光DX推進事業「なんじょうNFTポータル」実証事業 実施計画

https://docs.google.com/presentation/d/1gHZpALHK0NoWo_H9FcabrzSWtY95Ib3-/

■ 参考:5者コンソーシアムによる基本合意書の締結(2026年3月25日)

「Web3技術の活用等による観光DX推進」に関する基本合意書を、本日2026年3月25日付で以下5者間で締結しました。法務・開発・戦略・経営の各専門パートナーが連携し、適法性を確保しながら南城市における観光DXを推進します。

法人名	役割
DMOなんじょう株式会社	事業主体・発注者

一般社団法人 日本Web3ツーリズム協会	戦略・品質保証
株式会社NomadResort	システム開発・エンジニアリング
well f.m. 一般社団法人	経営戦略・伴走支援
100万人DAO合同会社	Web3法務・コンプライアンス監修

※ 各者との個別業務委託契約は別途締結予定です。

■ 本件に関するお問い合わせ

DMOなんじょう株式会社 事務局

公式サイト:<https://dmonanjo.jp>

※本プレスリリースに記載の情報は発行日時点のものです。今後変更になる場合があります。

※「準備中」と記載の特典・機能については、今後順次リリース予定です。

※基本合意書に基づく各者との個別業務委託契約は別途締結予定です。